

2004年度の研究計画(山中 大学)

昨年度の活動と反省

地球惑星システム科学専攻長として、拠点化(COE)・改組・法人化で一定の役割は果たせた。
地球観測フロンティアのGLとして、東南アジア観測を推進し、中間評価・改組に対応した。
学会関西支部常任理事として、夏季大学・神戸例会などの活動に貢献した。
研究室運営面と研究面については、反省すべき点があるので、今年度さらに精進したい。

プロジェクト

COE: 地球・惑星気候変動物理学の構築
地球観測フロンティア/JAMSTEC: 東南アジア気象観測
地球観測サミット/文科省: インド洋・海洋大陸観測網設立
科研費: 赤道域日変化・季節内変動相互作用の解明
総合地球環境研: 気候変動と人間社会との関係
沖縄台風センター研究会: 熱帯・温帯間の相互作用
気象情報教育研究会/大阪府教委: ネット気象教材開発
ISAS/JAXA: 金星気候衛星計画
日本気象学会関西支部: 夏季大学・神戸例会・05年秋季大会

共著論文

神戸: 奥田(季節内振動), 菊池(亜熱帯・温帯相互作用), 近藤(Teleconnection)
荒木(ジャワ雲), Teguh(GMS雲), 櫻井(スマトラ雲), Haris(陸面・大気間水収支)
清原(六甲嵐), 三宅(山岳気象), 岩間(気候変動?)
観測F: 濱田(西スマトラ降雨), 森(みらい), 伍・佐々木(水蒸気日変化), 一柳(降水起源の季節内変動)
東大理: 松本(東南アジア気候・気象学の気象研究ノートの「英語版」)
地球研: 村田(スマトラ降水停止と乾燥空気流入)
京大生存研: 手柴・梅本(梅雨地形性雲団), Ipuk(赤道波経年変動)
大電通大: 柴垣(季節内振動と超雲団)
インドネシア BPPT: SriWoro(SerpongBLR), Tien(気候解析), Yudi(Jawa 水文)
インドネシア BMG: Widada(ENSO 応答)
インドネシア ITB: Zadrach(ENSO 統計解析)
カンボジア DOM: Seth(気候解析)

個人的な目標

水平対流論, Hadley・Walker・モンスーン相互作用・多重平衡
地球・惑星(含・系外惑星)気候力学体系化>「気候変動物理学」
「東南アジア気候学・気象学」英語版>「特論I」
「大気水圏科学」(学部)の講義テキストの改訂増補。